

番号	氏名	抱負
091	川守田 龍	放射線治療業務を中心に行っておりますが、診断業務、治療業務は互いに知識、技術向上にはなくてはならない領域であると考えます。そのため、横断的に知識と技術を共有できるような、学会活動と放射線技術の発展に勤めていきたいと考えております。
092	神崎 扇洋	私は約20年、東京部会の総務委員を務め2年前に総務理事の任命を受けました。また、東京部会の第67回東京部会春期学術大会の大会長を務めました。今後も、東京部会運営に携わりながら日本放射線技術学会本部の方針に沿った形で技術学会の発展、診療放射線技師の技術向上に尽力したいと思い2期目の代議員に立候補いたしました。
093	菊池 敬	昨今、医療に対する安心・信頼を確保し、良質な医療サービス体制を構築すべく、その対策が明確化されました。これに伴い本学会としましては、根拠のある最新の放射線技術に対応した最善の画像情報等を安心・安全の基に国民福祉と社会発展に寄与すべきと考えます。現在、核医学分科会委員を担っておりますが、核医学技術発展に努めると共に、会務運営に対し代議員として参加し、学会が果たす役割と責任に対し貢献していく所存です。
094	木口 雅夫	私は、中国・四国部会の研究会の世話人、部会セミナー講師、平成21年度海外研修派遣事業引率として学会事業に微力ながら参加してきました。代議員となり会務に直接意見の述べられる場にいる必要性、機会を持つことが、多くの会員のためにも重要と考えます。更には、部会の枠を越えた本部事業にも貢献したく思い、学会の発展において尽力して参りたい次第です。
095	菊元 力也	
096	岸本 健治	私は約30年間に渡り、主に一般撮影の画像評価を行い、現在はデジタル画像の被ばく線量低減を目的とした線量指標について研究しています。また、画像分科会委員を長きに渡り務め、学術大会プログラム委員、各セミナー講師等を務めました。今後も病院で働く放射線技師として放射線技術学の発展に努力して参ります。ご支援お願い致します。
097	北山 彰	
098	木藤 善浩	来年度関東部会の役員として会務に携わることが決まり、地方部会と本部の架け橋として頑張りたいと思います。
099	木戸屋 栄次	私は、中部部会の財務理事として長年、学会活動に携わってきましたが、これからも引き続き部会の財務状況を把握し適正な財務管理を行い、財務的側面から部会を支えていきたいと思っております。これまでも中部部会は、研究会の活動を中心にセミナー等の事業を積極的に行ってきましたが、さらなる組織の活性化を図るためにも、今後は新たな事業の提案や新しい人材の発掘を進めていきたい。
100	木村 英理	神戸総合医療専門学校で教員をしています木村英理と申します。担当科目はX線撮影技術学(CT)です。私は今まで総務委員3期、近畿部会学術委員を4期させていただいております。これまでの経験を生かし、診療放射線技師の立場からまた技師学校教育の立場から、また、女性の立場から、この日本放射線技術学会がよりよい方向に進むよう尽力させていただきたく代議員に立候補いたしました。どうぞよろしく願いいたします。